科目名	,	パーン	ナ	ル	カラーA									
科目名(英)														
単位数		4単位	立		時間数	ζ	60	時間	担当者	-	東ま			
実施年度		2023年	F度		実施時期	期	育	前期	担当者実務	経験 専門	引式場にてフラワーコー	ディネーターとして勤務		
対象学科•学年	7	ブライダル	レ・ウコ	ロディ	ィング科 2年	F.			!	<u> </u>				
授業概要	15	はなくコミ	ュニク	-—:								がら、モノだけで つけパーソナル		
授業形態	講	義: (0	演習	習: △	実習	習:	実	技:	※ 主	たる形態:〇	その他:△		
	言語 情報	知的 運動 技能		その他					目標					
	0										ン、ヘア・メイク	を提案出来る。		
学習目標 (到達目標)		0			-				し、色を分類で	する力を養う	0			
(到连日保)		0			配色効果を					о с п + + 1	51-01-7			
		0							〜ータルの色(利につける。			
テキスト・教材参考図書	人の特徴に合わせた色のプレゼンテーションが出来る。 パーソナルカラリスト検定公式テキスト・カラーカード・パーソナルカリスト問題集3・2級 COLOR Arrangmer													
	回数 授業項目・内容 授業外学修指示													
	回数 授業項目・内容 授業外学修指示 1 色彩と文化1~日本の色の歴史や生活の中での色を知る テキストの該当箇所を事前に読んでおくこと													
	2	色彩とな	文化1~	~色	の種類やそ	の特征	数			テキストの該 プリント課題	当箇所を事前に読	んでおくこと		
	3	色彩とな	文化2~	~色	の種類やそ	の特征	 数				当箇所を事前に読	んでおくこと		
	4	色彩理	論~色	きのし	 _くみ					テキストの該	当箇所を事前に読	んでおくこと		
	5	色彩理	論~C	US	表式系					プリント課題 テキストの該 プリント課題	当箇所を事前に読	んでおくこと		
	6	色彩理	論~包	5の2	三属性と対し	比現象	₹			テキストの該 プリント課題	当箇所を事前に読	んでおくこと		
197 Alle = 1	7	色彩理	論~色	5の3	三属性と感り	情効果	Į.			テキストの該プリント課題	当箇所を事前に読	んでおくこと		
授業計画	8	色彩理	論~C	US	配色効果	アンダ	`—\—`	/配色			当箇所を事前に読	んでおくこと		
	9	色彩理	論~C	US	表式系						当箇所を事前に読	んでおくこと		
	10	色彩理	論~C	US	表式系						当箇所を事前に読	んでおくこと		
	11	色彩理	論~C	ะบร	表式系						当箇所を事前に読	んでおくこと		
	12	色彩とこ	ファッシ	/ョン	·~ファッショ	ン概記	淪			テキストの該 プリント課題	当箇所を事前に読	んでおくこと		
	13	色彩とこ	ファッシ	ノヨン	·~ブライダ.	ルと色	.彩				当箇所を事前に読	んでおくこと		
	14	色彩とこ	ファッシ	/ョン	,						当箇所を事前に読	んでおくこと		
	15	パーソフ	ナルカ	ラー	の特徴1~	ブルー	 -アンダ·	ートーン			当箇所を事前に読	んでおくこと		
									iする。以上を 60点以上)・[下記の観点		する。 成績評価		
					1	語情	報知	的技能	運動技能	態度·意欲	マ その他	評価割合		
評価方法			期試			0		0				60%		
		/]	トテス	١-				0		0		40%		
履修上の注意										<u> </u>		1		

科目名	г	ウエテ	ニィン	グフ	プラン湾	官習									
科目名(英)	٧	Vedding F	Plan												
単位数		2単位	立		時間数		30時間		担当者		中村ī	直輝			
実施年度		2023年	度		実施時期		前期		担当者実務			グプランナー(8年) ージャー(2年)			
対象学科-学年	7	ブライダル	レ・ウエ	ディング	グ科 2年			-							
授業概要										、税率の計算ができるように		の理解を深めプ			
授業形態	講	義: () ;	寅習:	Δ	実習:		実技	支:	※ 主#	こる形態:〇	その他:△			
	言語 情報	知的 運動 技能	態度 意欲 その	D他	<u> </u>		<u> </u>		目標	į					
	0			婚礼	し商品を知	り説明	する事がで	ごきる	3 .						
学習目標	0			結如	昏式にお け	ける見積	もりの特性	Eを知	凹り説明する	事ができる。					
(到達目標)	0	0		消費	貴税や奉付	土料の計	†算法を知	り、i	正確に計算で	ごきる 。					
	0								頁を学び説明						
	0														
テキスト・教材 参考図書	2	○ ○ ○ 新郎新婦の要望に合ったプランニングをし提案及び説明ができる。 2020ブライダルのお仕事 ・ ゼクシィ ・ ブライダル用語辞典													
	回数				授業項	頁目•内	容				授業外学修	指示			
	1	新規接	客におり	けるプ	ランナーの)役割				ブライダルのお	仕事「職種紹介」	」について読んでおく			
	2	顧客心3	理(式場	易を選え	ぶポイント)・カッフ	プルの特性			なし					
	3	見積もり	リ比較(3社分	の見積も ^し	りを比較	する)・会	易毎	の違い	前回の計算フ	プリントの見直し	,			
	4	婚礼商品	品説明	①(挙:	式)					前回の計算フ	プリントの見直し	,			
	5	婚礼商品	品説明	②(料:	理∙飲物•∙	ケーキ)				前回の計算フ	プリントの見直し	,			
	6	見積もり	の基礎	上上	料・消費	税の計算	算について			前回の計算フ	プリントの見直し	,			
150 AM = 1	7	婚礼商品	品説明	③(ペ-	ーパーアイ	(テム)				前回の計算フ	プリントの見直し	•			
授業計画	8	婚礼商品	品説明	4(衣	裳)					前回の計算フ	プリントの見直し	•			
	9	婚礼商品	品説明	⑤(引	出物・引菓	[子)				前回の計算フ	プリントの見直し	•			
	10	婚礼商品	品説明	⑥(衣	裳)					前回の計算フ	プリントの見直し	•			
	11	婚礼商品	品説明	⑦(演	出)					前回の計算フ	プリントの見直し	•			
	12	打合せ(①(アン	ケート	に基づい	た新規	接客)			来館アンケート	作成・前回の計算	算プリントの見直し			
	13	打合せ(2(アン	ケート	に基づい	た新規	接客)			前回の計算フ	プリントの見直し	,			
	14	見積もり	/作成・	コンセ	プトシート	作成				前回の計算フ	プリントの見直し	,			
	15	コンセブ	゚トシー	トに基・	づいたプラ	ランニン・	グ発表			発表資料をま	とめておくこと				
	以」	上を下記(の観点	·割合	で評価する	5。			-ト提出(最終 以上)・C(60』		9点以下)とす	- る。			
					言	語情報	知的技能	能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合			
評価方法		/]	トテスト			0	0					50%			
	L	ノポート(見積も	り)提と	<u> </u>	0	0			0		50%			
								-							
履修上の注意	Н	出席が10	回に満	たない	場合は、	レポート	・提出の資	格を	·与えない。						

科目名	ブラ	ライダ	ル	産業演習	I									
科目名(英)														
単位数		1単位		時間数		15時間		担当者			東まり	ゆみ		
実施年度	20	023年度		実施時期	Ą	前期		担当者実務網	圣験	専門式場	にてフラワーコーテ	ディネーターとして勤務		
対象学科·学年	ブライ	 ſダル・ウ	エデ	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			_							
授業概要	ブライ	【ダル業』	界で関	目心がもたれ	ている	る和婚につい	て学	び、実際にま	多様に	提案で	きるようにな	なる		
授業形態	講義:	Δ	演	習: 0	実習	달:	実技	支:	*	主たる	る形態:〇	その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語 知的技能	運動 態度	その他			イックチェンジ の結婚式の⅓			きるように	こなる				
テキスト・教材 参考図書	PP, パンフレット 回数 授業項目・内容 授業外学修指示													
授業計画	1 シラ 2 日本 3 日本 4 日本 5 日本 6 日本 7 和掛	本の伝統 本の伝統 本の伝統 本の伝統 本の伝統 をの伝統 ま~洋装	を取り を取り を取り を取り	婚の魅力を り入れた和婚 り入れた和婚 り入れた和婚	学ぶ で で で で で で で で で で で で の 演 で の 演 で の 演 で の で の	出の提案説明 出見学① 出の見学② 出の提案書の 出の提案②		D	見学資料	出を各自	目調べる	指示		
	以上を ⁻ 成績評	下記の観	点·害 :、S(: :—	言	る。	点以上)・B(7		以上)·C(60点 運動技能	態度・〕		点以下)とす その他	る。 評価割合 70% 30%		
履修上の注意														

科目名	- 1	ブライ	ダ	ル=	コーディス	ネー	ト演習(゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	ランナー	-)					
科目名(英)															
単位数		6単位	立		時間数		96時間		担当者			中村	直輝		
実施年度		2023年	度		実施時期	Я	前期		担当者実務	経験			·グプランナー(8年) ・ージャー(2年)		
対象学科・学年	ブ	ライダ ル	レ・ウ	エデ	ィング科(プラ	ランナー	-専攻) 2年	•		·					
授業概要					ιる模擬結婚 レ業界の現役								進行や知識を学		
授業形態	講	義: 4	Δ	演	習: 0	実習	:	実技	支: △	*	きた	:る形態:〇	その他:△		
	言語 情報	知的 運動技能 技能	態度意欲	その他					目標	E					
	0	0			結婚式の進	行を理	!解する								
学習目標	0	0 0			結婚式の音	響照明	と映像演出	を理	解する。						
(到達目標)	0	0 0			結婚式の料	理サー	-ビスの指揮	と会	場全体の運	営(キャ	プテン)の動きを知	知る。		
	0	0			結婚式にお	けるMC	Cの動きや=	メン	トを理解する) ₀					
	○ ○ ○ ○ ○ ブライダルアイテム(演出やペーパーアイテムなど)を理解する。 BIA ブライダルコーディネーターテキスト〈スタンダート〉、The Business of Japanese Weddings														
テキスト・教材 参考図書															
	1	授業概要	 三説明	(シラ	がスや内容の)説明)	プランナー専	攻の	役割理解						
	2~9	音響照	明につ	つい	7										
	10~ 17	ブライダ	ブルM	CIZ	ついて										
	18 ~ 20	プランナ	-一業	務に	こついて(業務	· 内容·	·役割)								
		プランナ	-一業	務に	こついて(挙述	けについ	.)て)								
		プランナ	一業系	外につ	ついて(結婚式	のマナ	一・招待状に	つい	()						
		プランナ	-一業	務に		で配席	について)								
授業計画	30~ 32	プランナ	-一業	務に	ついて(ブラ	イダル	キャプテン	の動	<u>き</u>)						
	33~ 35	プランナ	一業和	答にて	ついて(施行に	ついて	・披露宴での	スタッ	フの役割)						
	36~ 38	プランナ	-一業	務に	こついて(披露	宴の	寅出の種類	と内	(容						
	39~ 41	プランナ	-一業	務に	ついて(コー	ディネ	ートの考え	方)							
	42~ 44	プランナ	-一業	務に	こついて(ブラ	イダル	の契約・約	款に	ついて)						
	45~ 46	プランナ	-一業	務に	ついて(コン	プライ	アンスについ	ハて)							
	47	プランナ	一業	務に	ついて(模携	経婚に つ	ついて)								
	48	授業の	まとめ	5(確	認テストあり)									
					₹題を下記の 90点以上)・/					点以上)	•D(59	点以下)とす	する。		
					言	語情幸	日 知的技	能	運動技能	態度•	意欲	その他	評価割合		
評価方法		レホ	ポート	提出		0	0			@)		50%		
		/]	トテス	۲,		0	0			C)		50%		
履修上の注意	出	は席が32	2回に	満た	ない場合は	、評価	を与えない。)							

科目名	J	ブライ	(ダ.	ル	コーディ	ネート	演習(ト	「レス・フラ	ラワ-	—)					
科目名(英)															
単位数		6単	位		時間数		96時間	担当者	i		東 まん	ゆみ			
実施年度		2023숙	年度		実施時期	坍	前期	担当者実務	経験	専門式均	場にてフラワーコー	ディネーターとして勤務			
対象学科・学年	ブ ⁻	ライダル	ル・ウ	エデ	ィング科 (ドレ	ノス・フラ	5ワー専攻) 2								
授業概要		ノススク 門知識				メイク、	ネイルの知識	も、フラワーコー	-ディネ	・ーターに	-必要なブー	ケや会場装花の			
授業形態	講義		Δ	演	習: 0	実習:	: 5	実技:		※ 主た	る形態:〇	その他:△			
	言語情報	知的 運動技能 技能	態度 意欲	その他				目相	票						
	Δ		\perp		-			な知識を身に	付け検	定合格を	を目指す				
学習目標		0			婚礼のヘア										
(到達目標)		0					ネイル検定合	格を目指す							
	△ ○ ブーケやアレンジの手法を知る ブライダルフラワーコーディネーターテキスト														
テキスト・教材 参考図書	ブライダルフラワーコーディネーターテキスト 回数 授業項目・内容 授業外学修指示														
	回数 授業項目•内容 授業外学修指示														
	1,2 フラワーワークショップ(2コマ)														
	1.2 フラワーワークショップ (2コマ) 3~II ネイル検定に向けてつめの手入れを学ぶ (9コマ) ネイルに必要な物を各自準備する														
	3~11 ネイル検定に向けてつめの手入れを学ぶ(9コマ) ネイルに必要な物を各自準備する 12.13 ブーケのスケッチ方法を学ぶ(2コマ)														
	14, 15	骨格ス	タイリ	スト	演習(2コマ)										
	16~	ブライタ	ダル装	き花に	こついて(12:	コマ)									
	28~	フラワー		ディ	ネーター検定	取得に	むけて(11=	1マ)							
	39~	ブライタ	ダルへ	アメ	イクについて	(8コマ)		ヘアメ	イクに必要	なものを各自準	き備する しゅうしゅ			
授業計画		・レスラ	ディス・	プレ・	イについて(2	2コマ)			ドレス・	ショップの原	展示の方法を見	しておくこと			
					言	語情報	知的技能	運動技能	態度	₹・意欲	その他	評価割合			
評価方法			食定取			0						20%			
			小テス			0						30%			
			頃・レス		<u> </u>	0	Δ					20%			
			E技試	い。			0					30%			
履修上の注意															

科目名	L	ノスト	\ラ:	ンサ	ービス打	支育	能検定対	策	A							
科目名(英)	N	ational	Trad	e Ski	II Test for the	e Re	staurant Serv	ice A	١							
単位数		6単	位		時間数		96時間		担当	者	小形 3	 享平				
実施年度		2023	年度		実施時期	Ŋ	前期		担当者実	務経験	日系ホテルと外 料飲部門、宴会部					
	ブ	ライダ	゚ル・ウ	エデ	イング科 (ホラ	テルュ	 専攻) 2年				TIMENTAL	17 11C C ±3/1/3				
授業概要	諳	₹、接容	の基	本、国		ランに	こ関する知識を				各を目指し、食材・飲料 こ大切な栄養に関する					
授業形態	講	轰:	Δ	演	習: 0	実	習:	実技	支: △		※ 主たる形態:〇	その他:△				
	言語 情報	知的 運技能 技	動態度能 意欲	その他					E	標						
		0			レストラン業	務の	知識に関する	問題	夏の正誤か	「説明で	ごきる 。					
学習目標		0			食品の特性を	知り	り、料理説明なる	ど料館	次・宴会サ	ービスに	活かすことが出来る知	 識を身につける。				
(到達目標)		0			食文化、食環	境を	学び、栄養バ	ランス	スの良い食	生活の	提案が職場でできる知	 識を身につける。				
	0				独特の採点	方法	に慣れ、安定	して	合格できる	らレベル	の知識を身につける。	。(合格点60点)				
テキスト・教材 参考図書	E	#おまして *** 「マトノー」														
	回数	授業項目·内容														
	1	レストランサービス技能検定試験の概要 教科書に目を通しておくこと														
	2	並む夢に□+'∑! マセゾ! !														
	3	西洋米	料理に	使用	 される主な食	材に	 ついて ~前	菜か	ら魚介類	~ 教科	書に目を通しておくこと					
				-			こついて ~家				書に目を通しておくこと					
	-						こついて ~野			教科	書に目を通しておくこと					
	-	受験票			CALOUTAR	17115	- 20, C =1	未 、		受験	票を作成、写真と印鑑が必					
	_				+47++4	++1-	-017 T	— "		教科	書に目を通しておくこと					
							ついて ~チ				書に目を通しておくこと					
						材に	ついて ~デ	サー	- ≻~		書に目を通しておくこと					
	9	西洋米	1理の	調理	法 —————											
	10	第1章	中間	テス	١						書に目を通しておくこと					
	11	飲物の)種類	~「	フインの分類	につ	いて~				書に目を通しておくこと					
	12	飲物の)種類	~1	各国のワイン	につ	いて~			教科	書に目を通しておくこと					
	13	飲物の	D種類	~「	フインの管理	と特	別なワインにつ	つい	~	教科	書に目を通しておくこと					
	14	飲物の)種類	~t	ニールと各種の	の蒸	留酒について	:~		教科	書に目を通しておくこと					
授業計画	15	飲物の	D種類	~,	ノンアルコール	レ飲	料とミネラルウ	オー	ター~	教科	書に目を通しておくこと					
1文未可 凹	16	メニュ・	_ ~	セット	 -メニューとア	ラカ	 ルト・コース料	·理の	構成~	教科	書に目を通しておくこと					
	17	食事用		食器	 ・陶磁器・ガラス	ス容器	器の種類と特徴	:/\L	 /一の使用	法教科	書に目を通しておくこと					
	18	第1章	まと	めテス	スト					合格	点が取れるように復習をして	ておくこと				
	19	スタッ	フに求	めら	れる資質					教科	書に目を通しておくこと					
	20	料飲さ	ナービ	スとに	ま 宴会の種類	類と	サービス			教科	書に目を通しておくこと					
	21	料飲さ	ナービ	スとに	ま 宴会で使用	用す	る什器と設営	につ	いて	教科	書に目を通しておくこと					
	22	料飲さ	ナービ	スとに	は レストラン(のサ	ービス方法、	セッラ	ティング	教科	書に目を通しておくこと					
	23	料飲さ	ナービ	スとに	ま 客席案内	上販:	売促進			教科	書に目を通しておくこと					
	24	料飲さ	ナービ	スとに	は 接客技法	とワニ	ゴンサービス			教科	書に目を通しておくこと					
	25	料飲さ	ナービ	スとに	ま 予約・メニ	<u></u>	管理・料理の	異常	▪救護法	教科	書に目を通しておくこと					
	26	食事に	関す	る国際	祭習慣(プロト	ーコル	<i>,</i>)			教科	書に目を通しておくこと					
	27	第2章	、3章	まとめ	テスト					合格	点が取れるように復習をして	ておくこと				

麻生外語観光&ブライダル専門学校 シラバス

	28 過去問にチャレンジ①				合格点が取れる	ように復習をして	こおくこと								
	29 過去問にチャレンジ②				合格点が取れる	ように復習をして	こおくこと								
	30 過去問にチャレンジ③				合格点が取れる	ように復習をして	こおくこと								
	31 検定前対策①				復習をしておくこ	٤									
	32 検定前対策②				復習をしておくこ	٤									
	33 検定前対策③				復習をしておくこ	٤									
	(1)授業の中で復習テストを、途中で2回中間テストを、それぞれ実施する(2)定期試験を(3)ポイント整理ノートを作成して提出する 以上を下記の観点、割合で評価する成績評価はS(90点以上)、A(80点以上)、B(70点以上)、C(60点以上)、D(59点以下)と														
		言語情報	知的技能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合								
評価方法	定期試験	0	0				60%								
計仙力法	中間テスト・復習テスト	0	0				20%								
	提出物	0			0		20%								
履修上の注意	出席が32回に満たない場合		命の受験資格	を与えない。											

科目名	l	ノスト	ラン	ノサ	ービス	技能	検定対	策	Α						
科目名(英)	N	lational 7	Trade	e Ski	II Test for th	e Resta	urant Serv	ice A	4						
単位数		6単位	立		時間数		96時間		担当者		小形 3	享平			
実施年度		2023年	度		実施時期	Я	前期		担当者実務		系ホテルと外 飲部門、宴会部				
対象学科•学年	7	ブライダル	レ・ウ	エデ	ィング科 (ホー	テル専攻	文) 2年			, ,,,,,	7 APT 17 2 2 P	11 11 - 123333			
授業概要	詳	號、接客(の基	本、国		ランに関	する知識を					料などの基礎知 分知識を身につ			
授業形態	講	義: 4	Δ	演	習: 0	実習:		実技	支: △	※ 主た	-る形態:○	その他:△			
	言語 情報	知的 運動 技能	態度意欲	その他					目標	<u> </u>					
		0			レストラン業										
学習目標		0										識を身につける。			
(到達目標)	L	0										識を身につける。			
	0				独特の採点	万法に	買れ、安定	して	合格できるレ	ベルの知識を	子身につける。	。(合格点60点)			
 テキスト・教材	<u> </u>														
参考図書	-														
	回数														
	34	教科書(-日本温) アヤノニレ													
	35	苦情対応	芯・忘	これ物	か・遺失物					教科書に目を通	しておくこと				
	36	施設管理	理∙食	記得	前生法					教科書に目を通	しておくこと				
	37	第4章~	√6章	まと	かテスト					合格点が取れる	ように復習をし	ておくこと			
	38	食品衛生	生 ~	*食		₽∙食中	毒の基礎知]識~	<u> </u>	教科書に目を通	しておくこと				
	39	食品衛生	生 ~	~食□	中毒の分類と	:発生状				教科書に目を通	しておくこと				
	40	食品衛	生 ^	- 感		:毒素型	食中毒~			教科書に目を通	しておくこと				
授業計画	<u> </u>				主虫・害虫と、					教科書に目を通	しておくこと				
	_								 	教科書に目を通	しておくこと				
	43	第7章	まと	カテス	スト										
	44	安全衛生	生 ^	~ 労信	 動災害につい	いて~				教科書に目を通	しておくこと				
	45	安全衛生	生 ~	~5S	について・労	 働安全征	新生に関す	·る法		教科書に目を通	しておくこと				
	46	安全衛	生 ~	~施言	 没管理につい	て・法律	とその内容	字の [:]	まとめ~	教科書に目を通	しておくこと				
	47	第8章ま	とめ	テス	<u> </u>					合格点が取れる	ように復習をし	ておくこと			
	48	期末テス	スト	•						教科書に目を通	しておくこと				
	以上	を下記	の観	点、語	Fストを実施す 割合で評価す 以上)、A(80	る			、C(60点以	上)、D(59点以	以下)とする				
					言	語情報	知的技	能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合			
評価方法			期討			0	0					60%			
		中間テス			テスト	0	0					20%			
		Ŧ	是出华	例		0				0		20%			
履修上の注意	出	出席が22	回に	満た	ない場合は、	定期試	験の受験	資格	を与えない。			I			

科目名	1	印装清		けけ	演習										
科目名(英)															
単位数		2単位	<u> </u>		時間]数		30時間		担当者			藤原	 美樹	
実施年度		2023年	度		実施	時期		前期		担当者実務	経験 美	容師、	、ブライダル・	ヘアメイク、着付け	
対象学科•学年	J	ブライダル	レウ	エデ	ィング科:	2年	·				•				
授業概要	E	日本の伝	統文	化「オ	和装」に興	味を持	ち、振	最袖の着	付け	方法を学び、	相手に着	付け	が出来るよ	うになる。	
授業形態	講	義: 4	Δ	演	習: C	実	習:		実	技:	*	主た	る形態:〇	その他:△	
	言語 情報	知的 運動 技能	態度意欲	その他		L.				目標	Ę				
	0				着付けに	必要な	物品	を準備す	るこ	とができる					
学習目標	Δ	0			着物の名	称を知	り、チ	ームで	劦力し	して着付けが	できる				
(到達目標)			0		モデルへ	身体的	苦痛	を与えて	いな	いか、他者へ	への配慮が	「でき	る		
		○ 限られた時間の中で チームで協力して振袖の着付けができる ○ 浴衣の着付け、帯結びが 自分でできる													
テキスト・教材 参考図書	扔	○ 浴衣の着付け、帯結びが 自分でできる 振袖の名称(百日草) hyakunichiso.com													
	回数				授	業項目	·内容	\$				i	授業外学修	指示	
	1	振り袖え	事付け	ナの基	基礎(名称). 足袋	の履	き方~ネ	誰		足袋の履き	方、褚	甫正タオルの打	fり方を復習しておく	
	2	名称筆	記試	験/刖	โ着∼補፤	E~長襦	需袢の	着付け			名称を復習	してお	3<		
	3	長襦袢・	~着	物ま	で着付けん	る					着物の着す	、腰網	紐の結ぶ位置	の復習しておく	
	4	チームで	で長裕	需袢を	まで完全に	こ着付け	ナが出	来るよう	うにな	 :る	着付けの手	順を	チームで協力	りして覚えていく	
		着物~									帯の折り方	を復	習しておく		
					完全に続	き付けか	八十十	ストシニ	ナナス		チームで協	力して	て復習しておく		
	7				び)の練		шл	. O O) I C	·′ <i>o</i> ·'o		お太鼓結び	で の復 [・]	習をしておく		
授業計画					びまで実績		1)				3人がお太	鼓結び	が出来るよう	に復習しておく	
							ע				文庫結びの)復習	<u>を</u> しておく		
					()の練習		7 1.~	1-4-7			3人が文庫	結びだ	が出来るように	復習しておく	
					ゾが完全に			になる			,		の原因を見つけ		
					て 各チ-		-						「を復習してお		
					て 各チー	-ム練省	i						「を復習してお		
		文庫結?			疑 2							т Ш.,	を復習してお	•	
	14	実技試	験 ③	3)											
	15	浴衣の	着付(ナ糸	奇麗な襟足	足とは					浴衣を目分	で看り	付けの復習して	(おく	
	(2)	授業内	筆記詞	式験	を3回実放 を1回実施 割合で評	正する									
						言語情	報	知的技	能	運動技能	態度·意	欲	その他	評価割合	
評価方法		定期								0				80%	
		定期	試験(筆記	,)	0								20%	
履修上の注意															

				_												
科目名	,	イベン	トフ	プラ	ンニ	ング										
科目名(英)	Е	vent Pla	nning													
単位数		2単位	立		時間	間数		30時間		担当者			中木	寸 直	輝	
実施年度		2023年	度		実施	時期		前期		担当者実務	経験		エディング スショップ ^っ	-		
対象学科 - 学年	-	ブライダル	レ・ウコ	エデ	ィング科	2年									- , ,=	
授業概要	き	使用した	こファ	ッシ	ョンショー	-という招	りの	中で、テ	ーマ	■営・経理に の設定から当 婚式に向けっ	当日の選	営ま	でをクラス	メイト	と協力し	て行
授業形態	講	義: (С	演	習:	実	習:		実担	支: 〇	*	主た	-る形態:	0	その他:	Δ
	言語 情報	知的 運動 技能	態度意欲	その他		,				目標	Ē					
			0		ファッショ	ンショース	本番ま	での流れ	を理例	解し、主体性を	持って	集備に1	取り掛かる	ことが	できる。	
学習目標		0								ショーのテー						
(到達目標)		0								ファッションシ						
		0								経費精算の						
		ファッションショー本番にてクラスメイトと協力し、運営に携わることができる。														
テキスト・教材 参考図書	7,	O ファッションショー本番にてクラスメイトと協力し、運営に携わることができる。 なし														
	回数															
	1	授業概要	要説明	月、ク	ブループ:	分け、ス	ケジニ	∟ール、ラ	- −¬	'決め	進捗状況	元をグル	一プ内で共	有して	おくこと	
	2	進行内容	容決♂	b ①												
	3	進行内容	容決♂	5 2												
	4	担当役割	割決战	り、 ス	体番に向	けての準	≛備(ଶ	制作物考	(案	<u>D</u>						
	5	担当役割	割決战	り、ス	番に向	けての準	基備(制作物考	案)(2						
	6	本番に向]けての	の準 [・]	備 ※ここ	からはグ	゛ルー	プに分かれ	hτσ.)授業						
1-1-110 = 1	7	本番に「	句けて	このき	 集備											
授業計画	8	本番に「	句けて	このき	集備											
	9	本番に「	句けて	このき	集備											
	10	本番に「	句けて	このき	集備											
	11	本番に「	句けて	このき	集備											
	12	リハーち	ナル準	備(立ち位置	畳∙流れ砧	隺認)									
	13	本番に「	句けて	このき	集備、リノ	ヽーサル	,									
	14	最終リノ	ヽーサ	ル												
	15	オープン	ノキャ	ンバ	ス当日に	こてファッ	ノション		り運営							
	以上	を下記(の観点	点・害	引合で評	価する。				2) 当日の募 以上) • C(60)						
						言語情	青報	知的技	能	運動技能	態度•	意欲	その化	<u>ե</u>	評価語	割合
評価方法		出席状态	況∙授	業息	態度			0			0)			90	%
	オ	ープンキー	ヤンパ	ス参	加人数								0		10	%
履修上の注意	挖	受業外で	もグル	レ ー :	プ内で打	ち合わせ	せや備	品購入	を行い	い、当日の運	営に向	けて準	備を進め	うるこ	೬。	

科目名	テーブルコー	ーディネート	演習											
科目名(英)														
単位数	2単位	時間数	30時間	担当者		東 まゆ	み							
実施年度	2023年度	実施時期	前期	担当者実務経験	専門式場	鳥にてフラワーコーデ	ィネーターとして勤務							
対象学科・学年	ブライダル・ウエデ	イング科 2年												
授業概要	披露宴会場用のテ アフタヌーンティー(き花がアレン	, ジできるよう	ilになる。							
授業形態	講義: △ 演	習: 〇 実習	当 : 実	技:	※ 主た	る形態:○	その他:△							
学習目標 (到達目標)	言語 知的 運動 態度 表の他 O O	テーブルコーディ 披露宴会場のイン アフタヌーンティー	メージに合ったテ-	ーブルコーディネ	ートができん	るようになる								
テキスト・教材 参考図書	ブライダル装美と演出・ブライダルフラワーコーディネーター検定・生花・アーティフィシャルフラワー・クロス、オ器 授業項目・内容 授業外学修指示													
授業計画	回数 1 テーブルコーディ 2 テーブルコーディ 3 イメージスケール 4 イメージスケール 5 アーティフィシャル 6 イメージに合わせ 7 イメージに合わせ 8 イメージに合わせ 9 イメージに合わせ 10 会場装花につい 11 アフタヌーンティー 12 紅茶について 13 紅茶の淹れ方、特 14 アフタヌーンティー	ネートとは(組みば ネートとは(テープ こついて(イメージ) こついて(イメージ) レフラワーを使って たテーブルコーテ たテーブルコーテ たテーブルコーテ て(小テスト②) ーについて	なてについて) 「ル構成) スケール作成①)(スケール作成②)(で色によるイメージ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・② ・・・・・・・・・・・・・・	深度提出)	可までにイメー	ジスケール完成	させる							
評価方法	(1)単元ごとに小テスト 小テスト2回 課題提出 作品発表	〜を2回実施する。 言語情 ◎			(3)①~④(接·意欲 ©	作品制作発表	長評価 評価割合 30% 20% 50%							
履修上の注意														

科目名	-	マナー	-プ	°□ l	ーコール	,								
科目名(英)														
単位数		2単位	立		時間数	t	30時間		担当者		玉置 万	理子		
実施年度		2023年	度		実施時	期	前期		担当者実務網	経験	航空会社客	室乗務員		
対象学科·学年		ブライダル	レウ	エデ	ィング科 2年	Į.		•						
授業概要	숲	€人として	「必須	頁のと		-ー、テー						こして日本人、社わる知識や技能		
授業形態	講	義: ()	演	習:	実習	:	実	技:	※ 主 <i>t</i> :	-る形態:○	その他:△		
	言語 情報	知的 運動 技能	態度意欲	その他					目標					
	0				日本の礼儀	養作法と	西洋のマナ	—·:	エチケットの原	战り立ち・アジ	アのマナーを	説明できる。		
学習目標	0				国際人とし	てのプロ	トコールの	原則	」、社交の場で	でのコミュニケ	ーション方法	を説明できる。		
(到達目標)	0				電話応対の	ポイント、	敬語、ビジネ	ヘスシ	ーンでのコミュ	ニケーションカ	法のポイントを	と説明できる。		
	0									·各国料理 <i>0</i>	マナーの特征	ぬを説明できる。		
	0	○ 												
テキスト・教材 参考図書	NPO法人日本マナー・プロトコール協会 マナー&プロトコールの基本知識													
	回数 授業項目・内容 授業外学修指示													
	1	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・												
	2	プロトコ・	ール	_;	プロトコール	の基本原	原則と席次				- 団囲の復習と次回]の該当範囲を事前		
	3	プロトコ・	ール		パーティの科	重類とマ:	ナ ー			教科書の該当筆	節囲の復習と次回]の該当範囲を事前		
	4	プロトコ・	ール	— [:	国旗の基本	原則•礼	拝堂でのマ	7ナー	-、伝統文化		- 団囲の復習と次回]の該当範囲を事前		
					一服装のマ			• •	(124)557(15		- 団囲の復習と次回]の該当範囲を事前		
								• B É	答のマナー	に読んでおくこと 教科書の該当筆]の該当範囲を事前		
										に読んでおくこと	<u> </u>]の該当範囲を事前		
授業計画	7		-		-和食、西洋 		この他国科	理の	77-		。婚のしきたりを 団の復習と次回	読んでおく。]の該当範囲を事前		
					トの通過儀	<u>^</u>					:。葬のしきたりを)復習と不正解の	読んでおく。)部分の教科書を読		
			-		りしきたり					む。		部分の教科書を読		
	10	検定対象	策 -	一検ス	と対策問題:	解答並び	バに解説			む。		部分の教科書を読		
	11	検定対象	策 -	検え	E対策問題:	解答並び	バに解説			む。				
	12	検定対象	策 -	検되	定対策問題:	解答並び	バに解説			む。		部分の教科書を読		
	13	検定対象	策 -	-検5	官対策問題	解答並び	バに解説			検定対策問題 <i>0</i> む。)復習と不正解の	部分の教科書を読		
	14	試験 -	- 試馬	食実カ	も、解答並で	バニ解説				検定対策問題 <i>0</i> む。)復習と不正解の	部分の教科書を読		
	15	検定対象	策 -	-検5	e対策問題:	解答並び	バニ解説							
	以上	を下記(の観	点:害	引合で評価で	する。				 試験にかわる 点以上) • D(5				
					Ī	言語情報	知的技	能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合		
評価方法		単:	元テ	スト		0								
		授業区	为筆 語	記試	験	0				0		_		
			宿題	į_		0						_		
履修上の注意	7	 アナープロ	コトコ	ール	検定試験3	 級を受馴	— <u>—</u> 矣 。							

科目名	S	SPI	Π											
科目名(英)														
単位数		2	単位		時間数		30時間		担当者		龍口/中山/	合力/松藤		
実施年度		202	23年原	芰	実施時期	実施時期 前期				圣験				
対象学科・学年	I	アポ	一 ト科	・ ブラ	イダル・ウエディン									
授業概要	各企業の採用試験で広く普及しているSPI試験の対策授業。実際の試験を想定し模擬問題に挑戦し、応用力を身に付け確実に問題に解答できる力を養っていく。													
授業形態	講	義:	0	演 [:]	習: 実	習:		実技	支 :	※ 主	たる形態:〇	その他:△		
	言語 知的 運動 態度 情報 技能 技能 技能 意欲 その他 目標													
		0			解法を理解し、説	説明す	ることが	でき	る					
学習目標		0			制限時間内に解	5								
(到達目標)		0			模擬試験問題を	7割以	以上の正2	答率	で解答するこ	ことができる				
テキスト・教材 参考図書	Γ	「1日30分 7日間で完成 2025年度版 7日でできる!SPI必勝トレーニング」(高橋書店)												
	回数				授業項目	•内容	\$				授業外学修指示			
	1	■ レ	ベルチ	チェック	テスト		テキストの該当部分の復習(O. 5時間)							
	2	実践	テスト	·①			テキストの該	当部分の復習(O.	5時間)					
	3	実践	テスト	·(1)			テキストの該	当部分の復習(O.	5時間)					
			テスト				テキストの該当部分の復習(O. 5時間)							
	5	実践	テスト	.2			テキストの該当部分の復習(0.5時間)							
	6	実践	テスト	.3			テキストの該当部分の復習(0.5時間)							
	7	実践	テスト	.3			テキストの該当部分の復習(O. 5時間)							
授業計画	8	実践	テスト	.4		テキストの該	当部分の復習(O.	5時間)						
	9	実践	テスト	.4			テキストの該当部分の復習(0.5時間)							
	10	実践	テスト	.(5)			テキストの該当部分の復習(0.5時間)							
	11	実践	テスト	.(5)			テキストの該当部分の復習(0.5時間)							
	12	実践	テスト	-6			テキストの該当部分の復習(0.5時間)							
	13	実践	テスト	-6			テキストの該当部分の復習(0.5時間)							
	14	まとめ	か							テキストの該当部分の復習(0.5時間)				
	15	前期	試験釒	節囲の	振り返りと試験対	策								
	(1)定期試験 (2)出席状況 以上を、以下の観点・割合かで評価をする。													
評価方法					言語情	青報	知的技能	能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合		
			定期	試験			0			0		80%		
			中間	テスト		0				0		10%		
			出席	状況						0		10%		
履修上の注意	出席が10回に満たない場合は、定期試験の受験資格を与えない。													

科目名	文書	表现	見Ⅱ											
科目名(英)														
単位数	2.	単位		時間数		30時間		担当者		合力 朱実				
実施年度	202	23年度		実施時期	前期	;	担当者実務網	圣験						
対象学科·学年	ブライ	ダル・ウ	エディ	ィング科 2年		·								
授業概要	書くことの基本スキルを学ぶことによって、就職試験に必要とされる「読むカ」「書くカ」を身につける。また、伝わる文章の作成を目指し、変化する社会で必要な「論理的思考カ」「コミュニケーションカ」を身につける。文章検定3級の取得を目指す。													
授業形態	講義:	講義: O 演習: Δ 実習: 実技: ※ 主たる形態: O その他: Δ												
	言語 知的 技能	運動 態度 技能 意欲	その他			·		目標						
	0													
学習目標	0			図表を含むこ	文章の情	「報を正しく	読み	取ることが・	できる。					
(到達目標)	0								里解することが	できる。				
	0			社会生活で										
	0		,	3段落構成の	の怠見文	を書くことだ	がで	き る。						
テキスト・教材 参考図書	「基礎から学べる!文章カステップ」(文章検3級対応)、プリント													
	回数			授業	項目•内	容				授業外学修指示				
	1 •科目	目概要、	シラバ	、ス説明、文										
	2 第1章	章 語彙	· 文法	去(1~3ステ	テキスト当該部分を事前に読んでおくこと。復習すること。									
	3 第2章	章 資料	分析	 (1~5テッフ	テキスト当該部分を事前に読んでおくこと。復習する こと。									
	4 第3章	章 文章	読解	 (1~3ステッ		テキスト当該部分を事前に読んでおくこと。復習すること。								
				(4~5ステッ		テキスト当該部分を事前に読んでおくこと。復習する こと。								
	6 第3章	章 文章	読解	(6~7ステ			分を事前に読ん	でおくこと。復習する						
	7 第5	章 意見	以文(1	~2ステップ	テキスト当該部分を事前に読んでおくこと。復習すること。									
授業計画	8 第5	 章 意見	L文(3	3~4ステップ	テキスト当該部分	分を事前に読ん	でおくこと。復習する							
				~6ステップ	こと。 テキスト当該部分 こと。	分を事前に読ん	でおくこと。復習する							
	10 第5章	章 意見	文(7	ステップ)	テキスト当該部分 仕上げておくこと		でおくこと。意見文を							
	11 ・伝オ	つる意見	文を	書くためのホ		復習しておくこと。								
	12 第4章	章 手紙	(文(1	~5ステップ		テキスト当該部分を事前に読んでおくこと。復習すること。								
	13 •意見	見文作原	ţ			自分の意見文の課題を確認すること。								
	14 - 小元	テスト 貧	第1回	文章検定模		テスト内容を復習しておくこと。								
	15・まと	めと試	験対領	策、文章検定	文章検定に向け復習。									
	(4)発表	*まとめと試験対策、文章検定3級対策												
				言	語情報	知的技能	能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合			
評価方法		定期試			0	0			0		70%			
		小テス	-		0	_			0		10%			
	宿	写題・レ7 			0	0			-	© 10				
		発表	ξ		<u> </u>	0	\perp		0		10%			
履修上の注意														

科目名	Exc	el											
科目名(英)													
単位数	2	2単位		時間数		30時間		担当者		山田	智子		
実施年度	20	23年度		実施時期		前期	П	担当者実務網	圣験				
対象学科•学年	ブライ	′ダル•ウ	エディン	ッグ科 2年		"							
授業概要	企業で最も使われているソフトの1つであるExcelの操作方法を習得する。Excellは統合型表計算のソフトウェアといわれ、表計算・グラフ作成・データベース機能を持っている。テキスト「30時間でマスターExcel2019」を使ってそれらの機能の基本的な操作方法を習得する。問題集「2019対応 Excel 表計算処理技能認定試験 3級問題集」を使ってより高度な機能の習得と検定対策の学習をする。また、検定対策の一環として客観的に自分の解答が正しいか判断できるようになるため自己採点を行う。												
授業形態	講義: Δ 演習: O 実習: 実技: ※ 主たる形態: O その他: Δ												
	言語 知的情報 技能	運動 態度 技能 意欲	その他			I .		目標					
	0		Ex	celで表作成	ができ	る。							
学習目標	0		Ex	celでグラフ <i>0</i>)作成	と編集がて	ごきる	5.					
(到達目標)	0		Ex	celでデータ^	ヾース	処理(並べ	替え	tや抽出)が	できる。				
	0		Ex	celで使われん	る正し	い用語の記	说明	ができる。					
	0	O Δ Excel表計算処理技能認定試験3級に合格する。											
テキスト・教材 参考図書	30時間でマスター Excel2019 2019対応 Excel 表計算処理技能認定試験 3級問題集												
	回数			授業項目	∃•内?	 容			授業外学修	指示			
	1 Exc	elの概要		の種類と入っ		テキスト記載の実習問題1~4の表作成を完成させる							
	2 簡単	単な表の ^を	作成∙縛	習問題	テキスト記載の実習問題1~4のグラフ作成を完成させる								
	3 基本	このグラフ	フ作成・	練習問題		実習問題7~10	を完成させる						
				· 書式設定 •	テキスト記載の	実習問題11~1	を完成させる						
				、	ベス関数)	テキスト記載の実習問題16~18,37を完成させる							
				UNTA,ROUN	- 0121327	テキスト記載の	実習問題20~20	3を完成させる					
					テキスト記載の実習問題34,35を完成させる								
授業計画	/ 人ハークライン・クラク版能												
				題1を演習を	練習問題1を仕上げる								
				題2_演習に									
				題1_各自で									
	12 試態	 負プログラ	ラムの使	 見用方法・模携									
	13 検定	門題集	練習問題	題2 ~7演習(個別対応								
	14 模指	· 試験2[可目後、	解説・質疑・5	別問題	<u> </u>							
				731 1170 2070 7									
	15 期末試験実技												
				言語	情報	知的技能	能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合		
評価方法		期末試験		С		0		0			50%		
		模擬討		C	0 0			0			15%		
		記(2)課			© O						10%		
		記(3)検定		_	-	0		0			20%		
	上記(4)自己捋	ド点表 提	!出 C)	0			0		5%		
履修上の注意													

科目名	社会教養ⅡA														
科目名(英)															
単位数	2単位				時間数		30時間		担当者	東 まゆみ					
実施年度		2023年	度		実施時期 前期			担当者実務網	圣験	専門式場にてフラワー	コーディネーター。	として勤務			
対象学科·学年	ブライダル・ウエディング科 2年														
授業概要		就職活動に向けて、面接やエントリーシートの書き方の対策を行う。社会人としてブライダル業界で活躍できる 人財になる為に必要な要素を知る。													
授業形態	講	義: 4	Δ	演	習: 0	実習	:	実	 技:	*	主たる形態:(つ そのf	也: △		
	言語 情報	知的 運動 技能	態度 意欲	その他											
	0				就職内定										
学習目標	0				エントリーシー					になる。					
(到達目標)	Δ	0			面接にて実力										
	0				グループディス										
	Δ	○ グループワークの流れを知り、役割なども含め本番で実力を発揮できるようになる。													
テキスト・教材 参考図書	京	就職ガイドブック													
	回数				————授業項	目・内	 P容				————— 授業外学	修指示			
	1	求人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導													
	2														
	3														
	4														
	5														
	6														
	7														
授業計画		求人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導													
		水入条内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導 求人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導													
		求人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導 求人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導 求人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導													
		2 求人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導													
		2 水人条内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導 3 水人案内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導													
		3 水入泉内、受験状況報告書の作成・提出、就活指導													
				-	犬況報告書の										
					上 ②サブツ- 「R」とする	-ル1ネ	枚提出								
	ы п	- HO IXE	ш,с.		113270										
					言	吾情報	知的技	能	運動技能	態度•意	欲 その他] 評(価割合		
評価方法		提出	課題(12)	0	0			Δ		1	100%		
履修上の注意	ل ا	L記出席	10回	こ満	たない場合は	、不合	格とする								

科目名	(GCE	3 II											
科目名(英)														
単位数		1 <u>i</u>	単位		時間数	間数 15時間			担当者		東 まゆみ			
実施年度		202	3年度		実施時期	期 前期 担当者実務			当者実務網	経験 専門式場にてフラワーコーディネーターとして勤務				
対象学科•学年	7	ブライタ	ダル・ウ	エデ	イング科 2年									
授業概要	GCB I での考えを踏まえ、さらに「社会とのつながりの中で自分自身の生きる姿勢」、すなわち"志"について考える。夢を実現するためには「行動するカ」が必要となるが、そのためには具体的に言語化してビジョンにし、そのビジョンに強い信念が伴い、自分以外の人や社会・公のことが視野に入ると"志"に近づくという事を学ぶ。													
授業形態	講	義:	0	演	習: △	実習:		実技:		※ 主力	-る形態:○	その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語報	知的 计技能 1	運動 態度	その他	自ら考える、	気づく。	積極的に参	参加(話	日標し合い、	養養)する。日	常生活で実	践する。		
テキスト・教材 参考図書	・グローバルシティズンベーシックⅡ 志の教育(学生用テキスト)													
	回数				授業	項目•内]容			授業外学修指示				
	1	グロ-	ーバル	シティ	ズンと"志"		振返りレポートの作成							
	2	自分	を取り着	きく環は	境を知る ~廿	の私~	振返りレポートの							
	3	自己	を知る				振返りレポートの							
	4				I 〜プレゼン [.]		振返りレポートの							
	5				I ~グループ 		振返りレポートの							
	6				~プロフェッシ		振返りレポートの							
授業計画	7				に学ぶ~まと									
	9													
	10													
	11													
	12													
	13													
	14													
	15													
	(2)揖	(1)レポートを8回実施する (2)最後の授業で発表する。 評価は合格「R」か不合格「D」のいずれかとなる。												
		_	- P.T. :	10		語情報	知的技	能 運	動技能	態度·意欲	その他	評価割合		
評価方法			題・レ		`	0						80%		
			発表∙イ	FAA			0					20%		
履修上の注意														